

[公財] いわて産業振興センター広報誌

産業情報

Industry Information Iwate

いわて

Vol. 216 / 2022
4・5

(公財)
令和4年度
いわて産業振興センター
事業紹介

- 岩手の産業振興を総合的に支援…2
- ものづくり産業の振興・集積促進を支援…3
- 企業の生産性向上を支援…4
- 研究開発・事業化を支援…5
- 商品開発・販路開拓を支援…6
- 企業の経営課題解決を支援…7

岩手県の中核的産業支援機関

公益財団法人いわて産業振興センターをご活用ください…8

岩手の産業振興を 総合的に支援

新型コロナウイルス感染症による影響やカーボンニュートラルへの対応、デジタル化の推進、北上川流域を中心とした加速的な産業の集積など、環境変化に適切に対応しながら、本県産業振興の中核的支援機関として、国、県、商工団体、大学等関係団体との連携を密にし、直接の顧客である県内中小企業者様に対し、顧客満足度の高い支援を行っています。

01 ものづくり産業の振興・集積促進を支援

近年、県内の自動車や半導体等の大手メーカー生産拠点工場が相次いで拡張・増産されています。これに合わせ、それらの部品等を製造・供給する“ものづくり企業”も集積・拡大しています。当センターにおいては、カーボンニュートラルへの対応や北上川流域を中心とした加速的な産業集積など環境変化に対応しながら、ものづくり産業の振興とその集積発展を支援します。

02 企業の生産性向上を支援

県内中小企業の生産性向上、高付加価値化、競争力の強化を図るため、デジタル化の推進や工程カイゼンの導入などを支援するとともに、これらを担う人材の確保・育成を支援します。

04 商品開発・販路開拓を支援

地域経済を支える地場産業や小規模事業者の成長を促すため、きめ細かな経営相談や商品開発、販路開拓など、総合的な支援を行うとともに、経済活動のグローバル化の進展に対応し、海外展開を支援します。

03 研究開発・事業化を支援

企業の発展・成長において、他社との差別化を図り、優良な顧客や取引先を確保していくためには、魅力的な商品や優れた技術は欠かすことができません。産学連携の一層の強化を図りながら、研究技術開発プロジェクトの推進、事業化を支援します。

05 企業の経営課題解決を支援

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた県内中小企業や東日本大震災で被災し再建した企業の事業再生・経営改善に向けて、相談体制の強化や専門家派遣などにより、新しい生活様式に対応したビジネスモデルの構築などの取組みを企業の課題に寄り添いながらきめ細かに支援します。

01 ものづくり産業の振興・集積促進を支援

近年、県内の自動車や半導体等の大手メーカー生産拠点工場が相次いで拡張・増産されています。これに合わせ、それらの部品等を製造・供給する“ものづくり企業”も集積・拡大しています。当センターにおいては、カーボンニュートラルへの対応や北上川流域を中心とした加速的な産業集積など環境変化に対応しながら、ものづくり産業の振興とその集積発展を支援します。



いわて商談会

ものづくり取引支援

当センター主催の「令和4年度いわて商談会」は、東京商工会議所との連携による開催を計画しています。

また、北海道・青森県・秋田県との共催により東京で開催する商談会については、7月の開催に向けて準備を進めています。

これらの商談会のほか、日常的に県外発注企業等からのオーダーに職員がきめ細かな対応を行い、県内企業の新たな受注取引につなげています。



自動車技術展示商談会

自動車関連産業集積促進支援

トヨタ自動車をはじめとする国内自動車メーカー及び部品メーカーとの新規取引拡大をめざし、受注可能な県内企業の掘り起しや自動車関連技術展示商談会出展等によるマッチングを支援するとともに、カーボンニュートラル化に対応したものづくりに対する取組を支援します。



セミコンジャパン

半導体関連産業集積促進支援

5G、AI・IoT等のデジタル化を支える半導体市場は、今後更なる成長が予測され、半導体及び半導体製造装置の生産体制の強化が求められています。

当センターでは、「いわて半導体関連産業集積促進協議会(I-SEP)取引拡大部会」を中心に、ビジネスマッチング会や大規模展示会への出展支援による新規取引の拡大、技術セミナーによる技術者育成等により県内企業の半導体関連産業における取引拡大を支援します。



医工連携ニーズマッチング会

医療機器関連産業集積促進支援

「いわて医療機器事業化研究会」を中心に、医療現場のニーズ把握と県内ものづくり企業とのシーズニーズマッチングを行うことにより、医工連携の推進を強化します。また、医療機器展示会への出展支援による販路開拓や、医療機器開発に関するセミナーの開催による人材育成等により、県内企業の医療機器産業への参入及び事業化を支援します。

02

企業の生産性向上を支援

県内中小企業の生産性向上、高付加価値化、競争力の強化を図るため、デジタル化の推進や工程カイゼンの導入などを支援するとともに、これらを担う人材の確保・育成を支援します。



デジタル化支援事業 成果発表会

地域産業デジタル化支援

県内中小企業の経営課題や生産設備の状況に応じたデジタル化の推進を専門家派遣などにより重層的に支援します。県内ものづくり企業のデジタル化を県内IT関連企業がサポートし、協業する体制を構築するため、企業マッチング会、デジタル化ツール展示会などの実施を予定しています。



中堅管理者育成セミナー

産業人材確保・育成支援

県内中小企業の成長を担う人材の確保・定着を図るため、県内企業に就職する大学生等の奨学金返還経費の助成、専門的な経験を有する人材とのマッチング事業（プロフェッショナル人材戦略拠点事業）の実施、また、企業の経営を支える人材を養成するため「中堅管理者育成セミナー」などの開催を予定しています。



工程カイゼン指導の様子

工程カイゼン普及促進支援

県内企業の工程カイゼン活動の取り組みを推進するため、トヨタ自動車東日本株式会社様のOBをコーディネーターとしてお招きし、平成16年度から工程カイゼン事業を実施しています。

今年度も事業者への個別訪問指導や県内の改善が進んでいる企業への工場見学会等を実施し、県内企業の生産性向上に向けた取り組みを支援します。



設備貸与制度を活用したバンドソー

中小企業設備貸与支援

県内企業の生産性向上を図るため、設備貸与事業を実施しています。既存設備の更新はもちろん、「新しい生活様式」など経営環境の変化に対応するための新たな設備投資についても支援します。

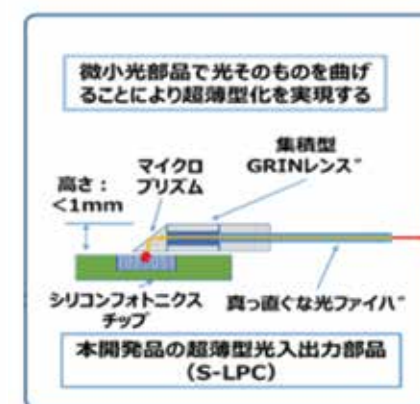
03

研究開発・事業化を支援

企業の発展・成長において、他社との差別化を図り、優良な顧客や取引先を確保していくためには、魅力的な商品や優れた技術は欠かすことができません。産学連携の一層の強化を図りながら、研究技術開発プロジェクトの推進、事業化を支援します。



令和3～5年度
超音波とせん断波の同時可視化による
運動器用弾性映像装置の研究開発



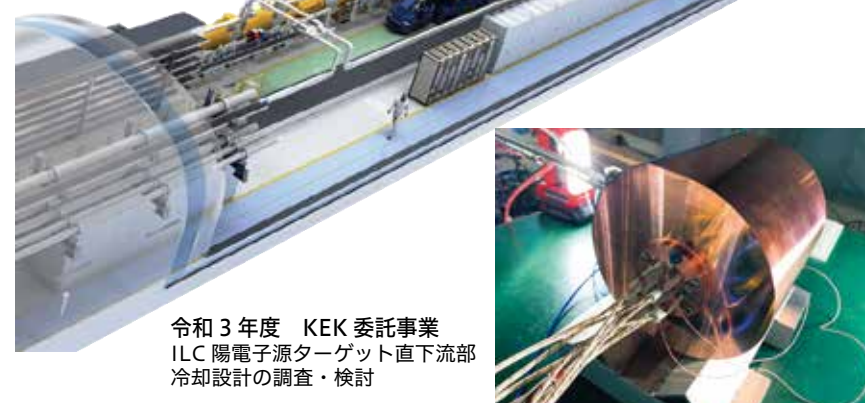
令和2～3年度
次世代光通信（5 G/Beyond 5 G）を
先導する超薄型光入出力部品「S-LPC」の開発

産学連携プロジェクト創出支援

大学や試験研究機関の研究シーズを活用し、企業の技術開発等を促進するため、国や県等においては、研究開発費の助成を公募実施しています。当センターでは、いわて発の新技术・新産業創出を目指して、県内企業と大学・公設試等研究機関との連携構築を支援するとともに、競争的研究費制度を活用した研究開発や事業化、知的財産取得を支援します。



加速器セミナー



令和3年度 KEK 委託事業
ILC 陽電子源ターゲット直下流部
冷却設計の調査・検討

ILC実用化プロジェクト創出支援

岩手県では、国際的な素粒子物理学の実験施設である国際リニアコライダー（ILC）の県内誘致に向け、官民を挙げた運動を展開しています。当センターは、産学官で構成する「いわて加速器関連産業研究会」を運営するとともに、高エネルギー加速器研究機構（KEK）や大手加速器関連企業とのマッチング、加速器関連技術の試作開発など、県内企業の加速器関連産業への参入を支援します。

04

商品開発・販路開拓を支援

地域経済を支える地場産業や小規模事業者の成長を促すため、きめ細かな経営相談や商品開発、販路開拓など、総合的な支援を行うとともに、経済活動のグローバル化の進展に対応し、海外展開を支援します。



▲いわて食の大商談会

◀IWATE FOOD&CRAFT AWARD 2021入賞商品

物産販路開拓支援

地場産品事業者の経営力向上を図るため、盛岡市や大都市圏の百貨店での物産展開催や、IWATE FOOD&CRAFT AWARDを開催しています。また、事業者のニーズに応じて、専門家を派遣し、生産性向上や商品開発等に向けた取組みを支援するとともに、商談会の開催等により販路開拓を支援します。



JFW JAPAN CREATION

アパレル関連産業活性化支援

海外生産が主流のアパレル業界において、岩手県は、日本でも有数の縫製企業集積地域として注目されています。

当センターでは、全国規模のアパレル関連見本市へ出展し、県内縫製企業の高い技術力を広くPRしてきました。今後もビジネスマッチング商談会の開催等により県内企業の新規取引拡大を支援します。



希望ファンドで応援した商品

新商品・新事業創出支援

国の機関や県、金融機関からの出捐により、「いわて希望応援ファンド」を造成し、その運用収入を主な財源として、県内企業が行う新商品開発や販路開拓等の新たな取り組みへ公募助成を行っています。助成金の交付に加え、専門家の派遣指導などを通じて、企業の新事業展開を継続して支援します。



中国一南アジア博覧会

海外市場展開支援

経済成長を続け一層の市場性が見込まれる中国との経済交流をはじめとした各種交流を拡大し、県内企業の中国市場への展開を支援するため、遼寧省大連市及び雲南省昆明市に事務所を開設しています。当センターは、事務所の設置主体となり、事務所の管理運営や経済交流事業等を行っています。

05

企業の経営課題解決を支援

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた県内中小企業や東日本大震災で被災し再建した企業の事業再生・経営改善に向けて、相談体制の強化や専門家派遣などにより、新しい生活様式に対応したビジネスモデルの構築などの取組みを企業の課題に寄り添いながらきめ細かに支援します。



よろず相談

中小企業相談支援

国は、小規模零細事業者向けの相談窓口として「よろず支援拠点」を全国の都道府県に設置しており、岩手県では、当センターがその設置先となっています。今年度は新たに、中堅企業への成長を志向する企業を対象とした伴走支援も実施いたします。

「よろず支援拠点」の相談対応を行うコーディネーターは、13名の民間専門家であり、それぞれの得意分野を活かし、企業への助言を行い課題解決を支援します。



北日本水産株式会社(大船渡市)

被災地中小企業復興支援

東日本大震災により被災し、グループ補助金を採択された中小企業者に対し、施設・設備の整備費用の自己負担部分を長期・無利子で貸付しております。

新型コロナウイルス感染症の影響などにより、厳しい経営となっている企業も増えていることから、それぞれの経営課題を明確にしなが、専門家等を交え、経営改善を図るべく個別支援を継続しています。



広報誌「産業情報いわて」

いわて産業振興センター広報活動

当センターの主催事業や公募事業については、ホームページに逐次掲載しております。また、賛助会員向けに、広報誌「産業情報いわて」や関連資料を定期的に送付するなど、企業の必要な情報提供に努めています。

それぞれの経営課題に合わせ、必要な情報は電話等でぜひお問合せください。

岩手県の中核的産業支援機関 公益財団法人いわて産業振興センターを ご活用ください。

いわて産業振興センターは、1971年(昭和46年)に県内中小企業の設備近代化を推進するため発足しました。その後、取引支援や研修事業、産学連携による研究開発型企業の育成や物産振興、貿易の推進などの機能を強化して、現在のセンターに発展してきました。



総務金融部

総務企画担当…………… Tel019-631-3820 (代表)
金融支援室…………… Tel019-631-3821

産業支援部

地域産業担当…………… Tel019-631-3823
産業人材育成担当…………… Tel019-631-3824
よろず支援拠点…………… Tel019-631-3826
プロフェッショナル人材戦略拠点… Tel019-631-3828

ものづくり振興部

取引支援・産業集積担当…………… Tel019-631-3822
産学連携室…………… Tel019-631-3825

海外戦略室

…………… Tel019-631-3820



賛助会員募集中

- ◆年会費:一口20,000円
- ◆会員特典は下記のとおりです。

- ①広報誌「産業情報いわて」の定期送付
- ②取引商談会の参加料割引
- ③経営管理者向け研修会の参加料割引
- ④社内研修用のDVD貸出送料無料

設備貸与制度のご案内

長期
最長10年

低利

年1.1%~1.6%
(固定金利)

無担保
金融機関融資
と別枠

**設備貸与を
応援します**

**連帯保証人
代表者1名**
経営者保証
ガイドラインに
準拠

公益財団法人いわて産業振興センター お問い合わせ 金融支援室 Tel019-631-3821 FAX 019-631-3830

〔公財〕いわて産業振興センター広報誌

産業情報 **いわて**
Industry Information Iwate

発行／公益財団法人 いわて産業振興センター

〒020-0857 盛岡市北飯岡2丁目4-26(岩手県先端科学技術研究センター 1F・2F)

[TEL]019-631-3820 [E-mail]joho@joho-iwate.or.jp

[URL]https://www.joho-iwate.or.jp/

発行日／2022年5月23日 編集印刷／川嶋印刷株式会社



この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。